



MINAMI 若者サミット2022

美並地域の課題を知り、次世代に残す環境を考える



共に地域を支える仲間と繋がるきっかけの場
共に語り合い高め合い方向性を確認できる場
自分たちの感度を大切に公衆に問題提起できる場

目次

MINAMI若者サミットの説明.....	1
FIRST SESSION.....	2
SECOND SESSION.....	3~4
第2回→第3回 間の3か月の動き.....	5~6
団体設立の構想.....	7
THIRD SESSION.....	8~9
第3回→第4回 間の3か月の動き.....	10~11
FOURTH SESSION.....	12~14
参加者はどんなことを望んでいる？.....	15
参加者の進化.....	16
MINAMI若者サミット 意見や発案の相関図.....	17~18
総括.....	19~20

MINAMI若者サミットの説明

～美並地域の課題を知り、次世代に残す環境を考える～

きっかけ

令和3年度に、市民協働センター事業の「まちトーク」で、美並地域協議会の活動に関する収録をし、放送・配信しました。その時に「今後、若者にもっと活動に参加してほしい。若者の意見を反映したい。」「NPO法人や地域団体が美並にはないから…」という事も課題との発言がありました。

しかし、最近SNSを通して美並で活躍されている方を見るのが多く、“意外と知られていないだけでオモシロイ人がある！”“課題を共有して繋がったら美並地域の魅力が磨かれるのでは!!”そんな事を思ったことがきっかけでした。

美並に住んでいたら当たり前の資源が、実は“凄く素敵だ!”“もったいない!”と気づかせてくれる移住者の方も増えています。これまで地域づくりをしてきた世代が高齢化しているなか、今の美並は活気を出すスタートにグッドタイミングだと思っています。

目的

- ①美並の若者の0（ゼロ）→1（イチ）へのステップアップ
- ②若手の地域人材（地域の担い手）と知り合いになる。繋がる。
- ③繋がって力を合わせればできる事、やってみたい事を模索して、アクションに変えられるきっかけをつくる。

対象

若者だと思っている美並地域の方。

関わりたいと思っている方。

この先10年間は、美並地域を考え創っていくことに意欲のある方。

開催スパン

3か月に1回（2年間の予定）

3カ月の間で、話し合った事の情報収集や関係者への声掛け（繋ぐ）、できれば小さくても行動に移して結果を持ち寄れる場として、定期的に公衆の場として開催する。

参加者の要望があれば、関係組織の代表者を招き、意見交換の場を設ける。

関係組織

美並振興事務所

美並地域協議会

スポーツコミッション

美並公民館（専任主事）

その他、トピックに関する関係組織との連携を図る事で増えていく予定。

FIRST SESSION

2022.6.24



参加総人数

20名

参加者：14人

STAFF：5人（進行1人・ファシリテーター3人・サポート1人）

行政職員：1人（振興事務所）

具体的な話題

- まん真ん中広場へのスポーツ誘致に関する地域資源を活かしたプラン作り
- フォレストパークの魅力化
- 不登校の子どもの支援
- 粥川地区の魅力化（バンガロー・星野宮神社周辺・ひまわり）
- 美並の魅力の再確認（店が無さすぎて逆に良い・山の子）

目的に対する結果

- ① 女性の参加者や、誘われたから来たという方は、「はじめは場違いじゃないかと思った。でも、こんなに熱く語れて来て良かった。」と発言があった。
- ② 本企画担当の大中（40歳）が声掛けしたため、第1回目の今回の参加者は40歳前後の年齢層となった。ただ、知ってはいるが話したことがない方も多々みえて、じっくりこれまでやってきたことや今やっている事を話したり聞いたりすることで、想いを共有し繋がるきっかけとなった。具体的な動きに繋げるため連絡先（LINE）を交換している方もいたことが良かった。
- ③ 「協力してほしいことがあります」「話を聞いてほしいです」のカードを作り、話題がある人は積極的に協力を仰いだり、話しを聞いてほしい人は、その話題の課題をみんなと共有できた。

改善点

子育て中の女性が参加しやすくするため託児を用意する。

参加者からの感想

- これまで市全体のこのような会に参加する事はあったけど、美並だけで開催ということは無かった。ありがとうございました。
- 話せば話すほど、自分は美並が好きなんやな〜って改めて気づいた。
- 知っている人でも活動を知らない事があった。
- この会めっちゃめっちゃヒット！こういうの求めてた。

SECOND SESSION

2022.9.16



参加総人数

20名

参加者：16人

STAFF：4人（進行1人・ファシリテーター3人）

行政職員：2人（政策推進課・振興事務所）

具体的なトピック

- まん真ん中広場グランドで行われる大会に、美並の力を集結し出店することで盛り上げる。



スポーツでグランドを利用する子どもは、10年もすれば大人です。未来の美並観光客予備軍なので、地域の魅力を存分に伝え、楽しい思い出を作ってもらいたい。是非地元の皆さんと一緒に盛り上げたい！

- 地元人向けの『お寺マルシェ(北辰寺)』による地域コミュニティの場作り
- 美並って…よーわからん！→美並の魅力を再定義！
- 協議会（まちづくり）ができることをこの会ゴール設定にしてみてもは!?
- まん真ん中センターもっと活用したい！拠点にしたい。

目的に対する結果

- ①継続参加者10名、新規参加者6名
楽しさと、地域の変化を求めて話している。
「美並ってどんな町？」って聞かれたときに自信をもって地域の自慢ができる人になりたい、持ち帰って考えてみたいという方が数名いた。
なんとなく分からない美並の魅力を再定義したい。
- ②グランドでのスポーツ大会やお寺マルシェでの地元出店者が必要！という事から、LINEグループで『MINAMI出店連絡』を作成した。
今後、主催者から要望があった時に対応できる連絡簿として使う。
- ③市民が自発的に協議会（まちづくり）が作りたい！という時期がやっと来た！様々な話題が出る中、総合的に美並を考える窓口として、組織等から依頼や予算がつけてもらえる協議会を作ると良いという話になった。

参加者からの感想

- 誰かが持ち寄ったボヤっとした課題をみんなで意見を出し合って具体的な解決策の意見が出てくるのはこういう場だからこそだと思う。
- 美並で子育てをしてきて暮らしの中で学んだ“食”に関する事が誰かの役に立てばいいと思っています。
- 新しいヒントが得られました。面白いアイデアが聞けた！
- このままではやっぱりダメだと思った！今後、美並の活性化をライフワークにしたい。
- 個人ではできない事が、協議会ができればできるかも!!という期待。
- この会のゴールの一つとして、協議会を作ること为目标としたい。
- 今回女性の参加が増えたのが嬉しい！バランスがとれている。
- 前夜祭（参加者が自主的に開催）で話していたことが、こういった母体がある事で現実に進めようとする人が集まるのでとても嬉しい。個人で考えているだけでは何も変わらないので、このまま進めて行きたい。
- 自発的に！という動きが今までなかなか無かった。既存の組織で話しても響かなかった。今日は具体的に協議できてとても楽しかった。
- 中には行政で解決できそうな課題もあった。私は私の立場で動けることがあると思った。
- 楽しんでいる大人の姿を子どもに見せたい！
- 明日からでもやれることはやれば、変わる事は変わると思う。まず動いてみる事だと思った。みんなで頑張りたい！

1.まん真ん中広場でのマルシェ（スポーツ×地域）

- 10/10 冒険KidsCUP（サッカー）
- 11/5.6 ヒーローズカップ予選（ラグビー）
- 12/4 ヒーローズカップ決勝（ラグビー）



2.岐阜地域づくりクエストに申込み→参加決定！



10月末に岐阜県主催の企画で、過疎地域リーダー育成事業について、受講者の募集があった。服部茂雄さんが、立候補し、美並の住民の推薦（23名）もあり直接申込み、参加が決定した。11月29日～3月7日の間、前7回の「ぎふクエカリキュラム」に参加する。

推薦理由 ※複数回答可

- 「ぎふクエ」の募集対象者に該当する人材である.....13人
- 美並、引いては郡上市の地域づくりに欠かせない人材である.....19人
- 熱心に地域づくり活動をしている実績のある人材である.....18人
- その他
- 意欲的で誰よりも努力家だと思います
- 地域リーダーになるために生まれたような人材である

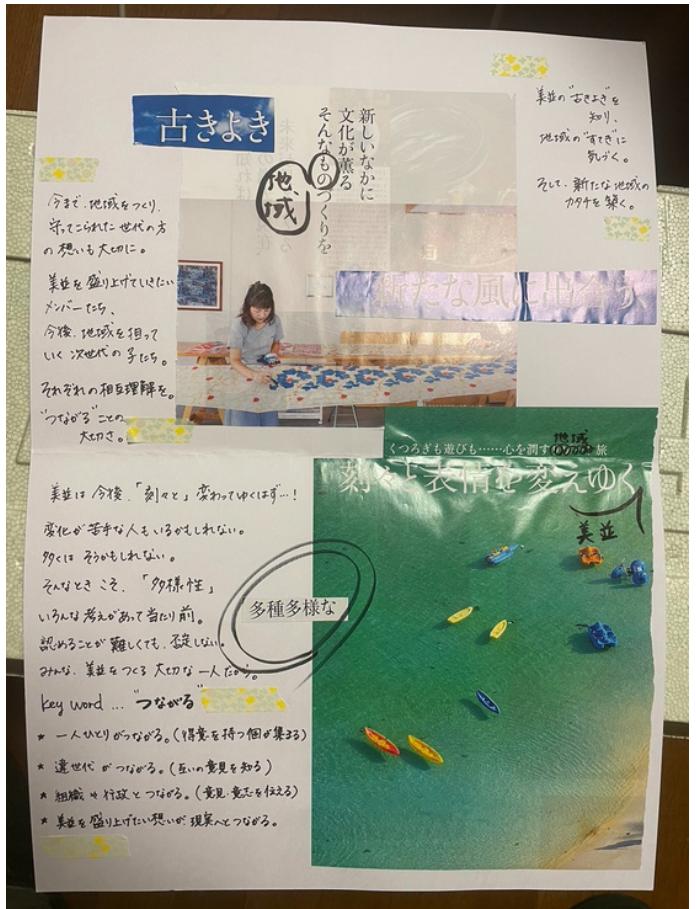
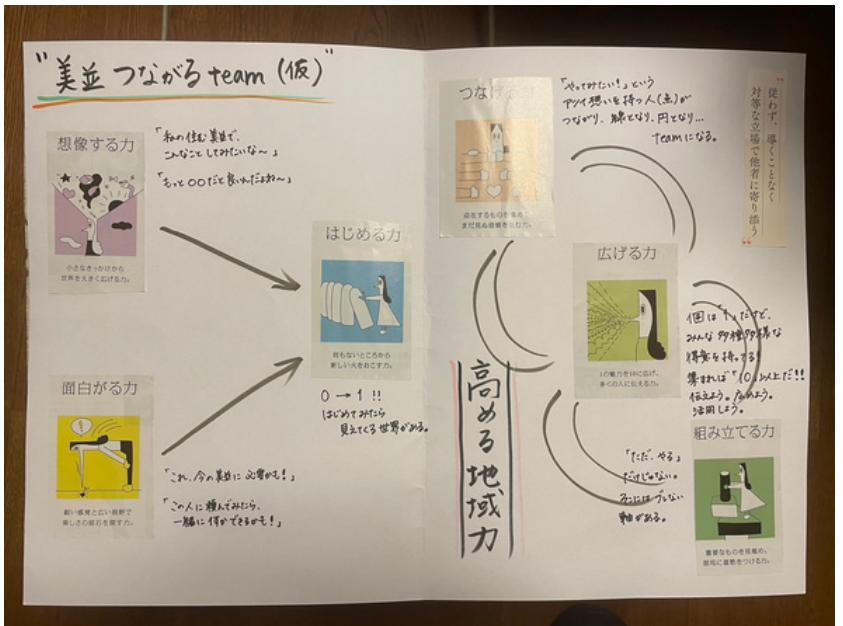
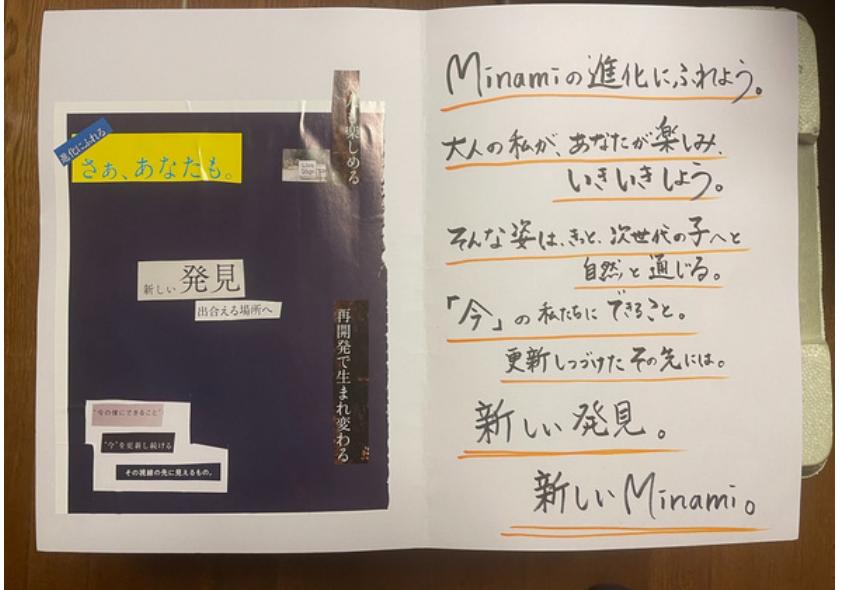
期待の声や応援のメッセージ

- 美並地域の核となる事を期待しています！地域みんなのために学んで下さい！
- 美並町をより良い地域にしていく為に頑張っていたきたいです。
- いつも地域のことを考え、何ができるか考え、常に実行している服部さんに期待をしています！
- これから美並を盛り上げていくにあたり、服部さんのお力が必要不可欠だと思います。若者サミットを通じて、皆さんが同じ方向を目指して動き出したことで、美並が少し活気付いてきたように思うので、これからも更に活気付いていこう一緒に頑張っていきたいと思います。
- 頑張ってください！！
- 応援します！
- 期待してます
- しげおさんの行動力にいつも感化されています！これからも楽しむ大人の姿を魅せてほしいです☺
- 茂雄くんなら大丈夫やあ！
- 美並で地域の方々に慕われている話を方々から耳にします。明宝で開催したイベントにも顔を出してくれて、頑張る人を全力で応援してくれる温かい人だと感じました。今後の活躍も期待しているので、応援させていただきます！
- 茂さんと話をすると美並の未来が明るく感じられるし、自分も地域に貢献したいと思うようになってきた。これまでそんな気持ちになることなかっただけに、茂さんの存在ってでっかいんやなって感じています。
- みんな応援してます がんばー
- 美並を郡上をより良い街へ
- 服部さんがこちらの『ぎふ・地域づくりクエスト』に参加されることで、今後の美並地域づくり・郡上市の地域づくりの発展に繋がるとは必至です。
- 服部さんは知識も豊富で、これから地域づくりを進めていくのに欠かせない方です。今後も服部さんと共に美並を盛り上げていきたい仲間がたくさんいます！その仲間達の分まで存分に楽しんで学んでいただき、私達にもレクチャーしていただきたいです！！

3. 団体設立の動き

団体設立に向けて自発的に集まり、それぞれの想いを話し合い合意形成！

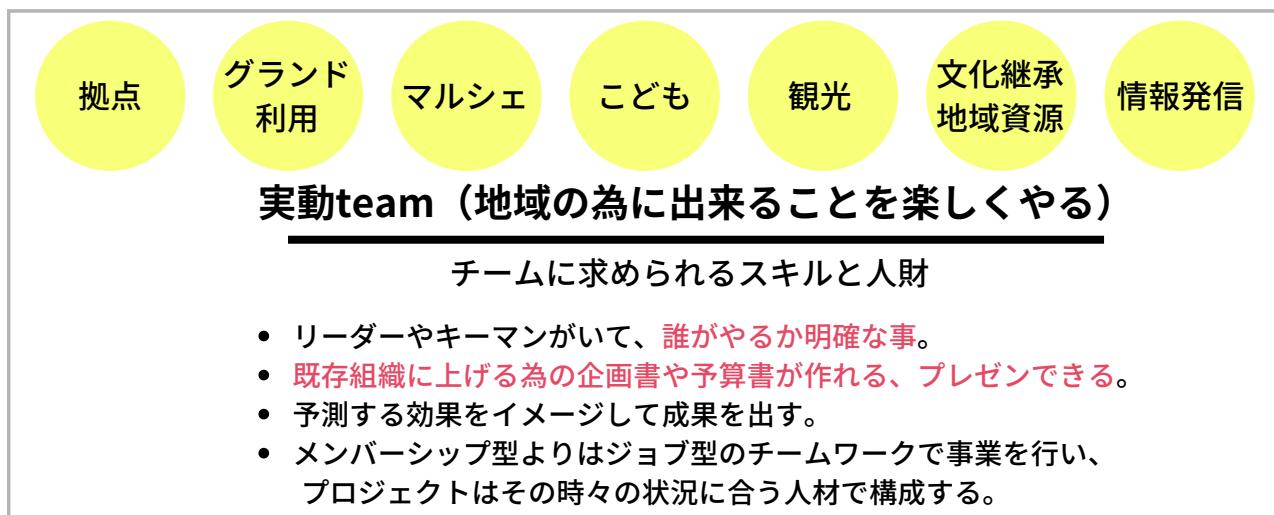
第3回の会には団体設立の必要性を熱くプレゼンした。



団体設立の 構想

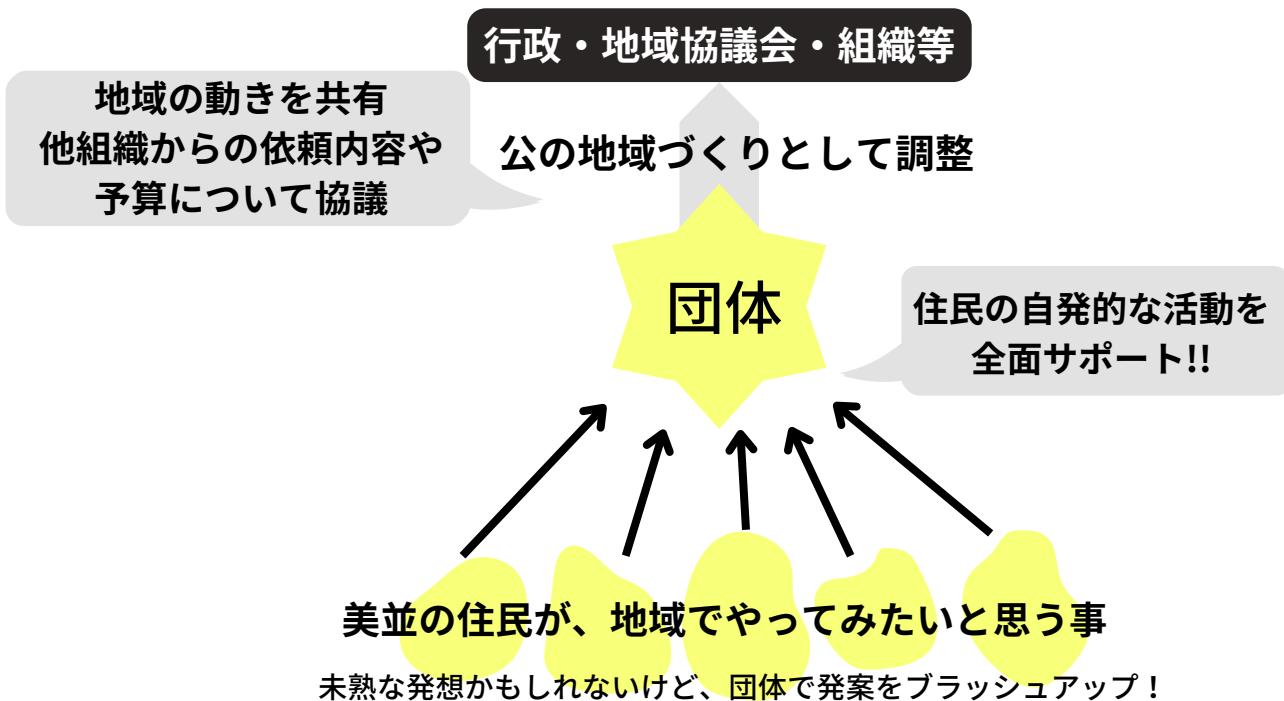


実動teamの企画を基に、組織等からの実働の委託事業や補助金の予算の受け皿となる



美並市民で描く団体のイメージ

言われて動く、与えられて動く団体では嫌だ。
楽しい所に人は集まる！一人で出来ない事をみんなで！



THIRD SESSION

2022.12.3



参加総人数

20名

参加者：13人

STAFF：3人（ファシリテーター2人）

行政職員：3人（政策推進課1人・振興事務所2人）

具体的なトピック

【郡南中学校】

- 中学生が地域で活躍できるように地域のサポートや地域内での活躍の場がほしい。
- 総合的学習の時間を使って、生徒と一緒にマルシェ・飲食店と一緒に企画など、一から関わっていきたい。
- 地域の大人の社会やどんなことをしている人が美並にいるのか知りたい。
- 玉ねぎを作り始めたが、もう少し大きい農地が欲しい。作る段階、創った後の段階（給食・販売）を実体験してほしい。

【初参加者】

- 美並に不満はない。でも、美並に希望を持っている。
- 美並は若者のコミュニティの場はなかった。
- 大和から美並に移住する。自分のできる事で協力したい。
- 今は通信の仕事をしている。美並で友達と在宅医療ができないか模索中。

【継続参加者とのグループセッション】

- 地域外の方に美並地域の魅力を伝えることができない。
- 美並でお金を落としてもらいたい。
- マルシェの告知をSNS発信だけでなく、地域内の回覧版と広報で回せないか。
- 美並の高齢者には応援者になってほしい。
- 地域内でお祭りをしたい
- 美並のグラウンドを使用する人以外でも美並の人が楽しんでもらいたい。
- サミットでは繋がりができる場だけど、もっと周りの人と繋がりたい。
- 小学校の統合は地域からは出ていない。学校からは言えない。
- 美並は買い物が大変。でも買い物は軽くお出かけ気分子どもも喜ぶ。問題は高齢者の買い物支援。既存の施設に買い物機能を。

【全体セッション】

- 協議会の設立・組織として目指して動き出したい。地域の人・学校・企業など、美並でやりたい事のある人や既存組織からの委託の受け皿になるような組織が必要だと思っている。
- 協力者は誰でもプロジェクトに参加できるようにしたい。
- 協議会内の個別プロジェクトでは地域で話せる人（ネイティブ）がプロジェクトと一緒にやってやるようにすると住民との調整が上手くいくのではないかと。
- 学生が主体的にできるといい。（地域で活躍する楽しさ）
- やろうとしている事は郡上市内でも他にはない団体になりそう。ただ、実績をつくらないと地域から認めてもらえないのでは。
- 資金がない状況でどう始めたらよいか。
- まだここだけの話にしてほしいが、実は、美並地域が過疎地域に指定されたことで使える予算がある。その予算で実証事業を市民団体に依頼する話を進めている。
- 美並の組織を今年中で設立しましょう。
- 具体的な動きを今年度中に起こしましょう。
- 今日中学校とも一緒に活動できることが決まった事で、オフィシャル感が一気に増した。一からのスタートだけど、今後行政や地域協議会など横のつながり、学校もつながり、広がっていける団体に出来ると良い。
- こういった組織の立ち上げに賛同かそして、参加できるか？という質問に、10人が手を上げて賛同した！



目的に対する結果

①継続参加者6名、新規参加者6名+OKB総研スタッフ

継続参加者はすでに動き出しの具体的なプランを話し合いたくて参加している中、新規参加者の中学生の教員から新たな意見が出た事で、更に地域密着型となり協力体制が得られそうである。

②・③

これまで一人で思っていたことが、みんなで力を合わせてやれる事で具現化に向かいそうな段階と分かったことで、新規参加者も参画したい！と言える場になった。

何かコトが動き出そうとするときに、その動きに素直に便乗する事で、様々な得意分野（スパイス）が混じり合い、より良い企画になりそうである。

過疎ソフト事業の委託に関してOKB総研から市民協働センターへ相談の電話があったことをきっかけに、過疎ソフト事業予算について、ただの『調査』ではなく地域の住民にとって起爆剤となるような『動き』の部分に繋がられないかをコアメンバーで何度も話し合い検討してきた。

市民協働センターは、行政・市民・OKB総研の間における調整や、過疎ソフト事業や団体設立に関する情報提供をし、事業組み立てのアイデアも一緒になって考えた。

〈検討メンバー〉

中村紘子	OKB総研/調査部 主任研究員
水口晶	美並市民/Earthship
川嶋成樹	美並市民/ミサト工業
服部茂雄	美並市民
嶋田佑樹	美並市民
神谷恭平	美並住民/サトノネ
藤井眞	美並振興事務所
西川美香	美並振興事務所
大中瞳	市民協働センター

美並地域の"人的強み"として、50代の水口さんや川嶋さんがフォローして下さること。この2人は様々な組織に所属してきた事や、市の事業にも携わっているため、半歩引いたポジションでアドバイスも調整役もできる。

1. 団体設立

美並の過疎ソフト事業の実証事業の話が持ち上がったことが更なる後押しとなり、MINAMI若者サミット参加メンバーが主体で、12月3日新団体が設立された。

団体名：美並まちおこし会議（通称「みなみ風」）

代表者：服部茂雄

会員数：16名（内、理事5名・幹事2名）

目的：持続可能な地域社会モデルを普及することにより、地域振興及びにぎわいのあるまちづくりを目的とする。

2. 実証事業受託（郡上市美並町過疎ソフト事業の再委託）

美並まちおこし会議がOKB総研から「実証事業の実施業務」として事業を受託した。

受託内容①美並地域向けマルシェ

受託内容②市域向けマルシェ

※内容に関してはOKB総研の報告書参照

3.郡南中学校×美並の企業

郡南中学校の生徒が美並地域で経験を通してやってみたい事が出来るよう、みなみ風が学校と地域の橋渡し役となり、学校の中に混ざって様々な調整を行った。

内容は端的に言えば「美並地域の企業と学生のコラボ商品開発」だが、プロセスの中で子どもだけではなく大人にも大きな学びがある。

〈子どもにとって…〉

- ・地域の大人を知り、対話するきっかけになった。(重要度が高い)
- ・地域の特産物に関して深く考えてみる事が出来た。
- ・主体的に考えた事や動いたことが形となり、お客さんに売ること実感となった。
- ・食材から育てる「種から育てるプロジェクト」で食育。
- ・美並でこんな事できるんだ!!というワクワク感を体感。

〈大人にとって…〉

- ・学生との接点を持つことで、地域の若者の考え方や感覚に触れるきっかけになった。
- ・大人が少し手を差し伸べたり、学校と地域が混ざり合う事で、子どもも大人も一緒にひとつの目的に向かって協働できるという気づき。



4.2つのイベント開催

委託を受けた実証事業として、

- ①3月11日(土) 10:00~16:00 郡南マルシェ 会場：郡南中学校
 - ②3月12日(日) 10:00~16:00 森のゆうえんち 会場：フォレストパーク
- を美並まちおこし会議で主催し開催した。



Final

FOURTH SESSION

2023.3.31



参加総人数

13名

参加者：11人

STAFF：2人（ファシリテーター）

今回でファイナルの為、こちらで決めた3つのテーマに関して2つのグループに分かれて参加者から意見を聞いた。

テーマ①

進化したMINAMI

- 何の経験もない自分たちだけど、半年で複数のイベントが出来た!!
- 個々の持ち場をしっかりとやり切って良い結果がでた。
- 美並の風通しがよくなった。新しい風吹き始めている。
- 「盛り上がってるね!」「すごいね!」って言われる。やればできるし、まだまだできる!!
- 秋のスポーツイベントでのマルシェも、3月に開催した2つの主催イベントも、スピード感があった。
- 『みなみ風』という団体が出来た!!!
- 住民がやりたい事を『みなみ風』という団体の看板があればできる。
- 既存の組織とのしがらみなくできた。
- 美並って土地に期待していなかったけど、今では「次なにやるの!？」って期待されるようになり、いろんな世代から声がかかる。興味を持ってもらえている。
- お客さんから「もっと〇〇してほしい」等の意見が聞ける。
- これを機に「オレもやりたかった」とか増えそう。
- チラシ効果大だった。（自治会・保育園・小学校・中学校）
- 子ども達も「次なにやる?いつやる?手伝いたい」等、前向き!!
- 美並を再評価する事が出来た。

課題も見えてきた…

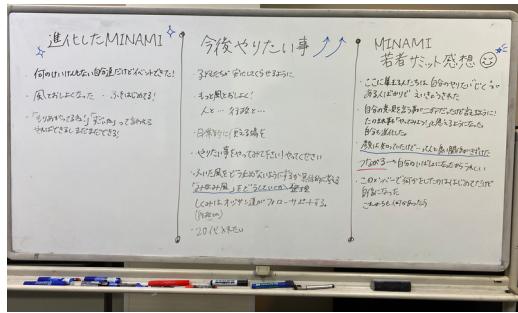
- 「やりたいけどどこに・・・?」受け入れ担当窓口を明確にしたい。
- 地域に還元できる資金作り。
- 世代を越えた繋がりや活動にする為の工夫や仕掛け。
- イベント後だった為、運営の反省意見も多く出た。

- 子ども達が安心して暮らせるように。
- もっと風とおしよく!! 人と…行政と…
- 吹いた風をどう止めないようにするか、具体的に考える必要がある。
- 『みなみ風』がどうあるべきか、整理する。
- 行政との仕組みづくりに関しては、オジサンフォロワーがサポートする。
- みなみ風に20代を入れたい。
- 日常的に使える場があるといい。
- やりたい事があったらどんどんやりましょう。やってみてください。
- 子どもと粥川の鬼退治（課題解決活動）
- 月1のお寺マルシェ（小規模で）やりたい。目的は地域コミュニティー。
- 子どもから大人まで、安心して想いが話せる居場所作り。
- みなみ風の事務局（人も場も含め）を作って、安定した組織にする。
- 美並初の協力隊を受け入れて、美並をもっと磨き上げたい。
- MINAMI若者サミットの座談会を引き継いで今後も話せる場作りをしたい。
- 座談会に子どもも参加してほしい。

子どもに関する生の意見

- 教育の場ではないところで体験できるようにしてあげたい。
- 「帰ってこい」の押し付けにならないようにしてあげたい。生きる力として、地元の美並で手法を学んでどこでも輝けるように。
- 地域について知る事も押し付けにならないようにしたい。育った地元について知りたいタイミングで知る方が腹落ちする。自分たちもそうだった。
- 座談会に来てくださいと言ってもなかなか来ないと思う。活動に参加したり、初めは半強制的で大人が子どもを頼っていく中で会話が生まれ、次から行きやすくなるのではないかな。

- 知り合いがCOME2caféの辺しかいなかったけど、他の繋がりが出来た。
- 楽しかったからできた。大人になってからの『青春』
- 来てみて良かった。
- 軸をもってやりたい事が明確な人と会えた。
- 関係性が築けた。
- 「あれしたい」「これしたい」を口に出すことが苦手だったけど、ここでは話しても大丈夫だった。
- ここに参加した事で、「ムリムリ！」って断るのではなく、「とりあえずやってみよ！」にシフトできた。
- 参加しているみんなに影響を受けた。
- ここで繋がって団体が出来て、その団体が自分の居場所になったし、所属感が嬉しい。
- 今まで何となく知ってるっていう人と、密に話せるようになった事が大きな効果だと思う。もっと広まるといいな～。
- このメンバーで何かをしたのは初めてだったけど、自信になった。



4月7日(金) 18:30~22:00
@かてとなる

この1週間後には、『みなみ風』のイベントお疲れ様会が行われた。

イベントの振り返りや地域の人からの声、
「MINAMI若者サミットがあったからできた！」
などの嬉しいコメントも頂けた。

この日は、今後の組織体制に関しても深く語り合った。
非営利の完全ボランティアとしての活動と、ソーシャルビジネスとしての活動。
部門を分けて活動すると、対価の考え方が楽になる。
非営利ボランティアだけでは長く続かないのではないか・・・
等の活動体制に関する意見や、
会長が諸事情により会長を降りる話から、新会長の推薦も行われた。
会長や理事のメンバーが変わったとしても、
この団体として長く続いてほしい、続けたい！
という想いは共通だということを再確認できた。

参加者はどんな事を望んでいる？

自信をもって地域の自慢ができる人になりたい。



地域づくりで魅力を維持して美しい景観や文化を守りたい。



グラウンドをもっと活用しよう！
地域の資源で稼げる！



フォレストパーク
もっと磨いて
活用したい。



美並の事業者の力を合わせて
お寺マルシェがしたい！
地域コミュニティを築きたい。



不登校の子ども
支えになりたい
支援したい。



自発的に協議会が
作れそう!!



どこか地域住民の
声が集まる
拠点が欲しい！



観光プランや
観光ナビゲーター
を付けて
美並に訪れてほしい



グラウンドでスポーツイベントが
あった時に地域の人にマルシェ
をして盛り上げてほしい！



美並で在宅医療ができないか
模索中・・・



美並のアウトドアプランの提示を
して、もっとアクティビティを
利用してもらいたい。



小学校統合に関する
地域の人声が
聞きたい

中学生が地域の人と
活躍できる場がほしい。



中学生が使える
農地が欲しい

高齢者の買い物支援
既存の施設を使って
何か考えなければ...



市内移住してきた
マルシェとか
仲間に入れて♪



参加者の進化

まん真ん中広場のグラウンドで行われたスポーツイベント
地元飲食店で盛り上げた!!



団体に所属して
自分が地域に
貢献できるように!



人と人が繋がって
アクションに変えられた!
美並が動き始めた!!



『MINAMI若者サミット』
のような話せる場は
みなみ風がやっぴいこう!!



学校の総合学習を
地域の人と一緒に
考える事が出来た

中学生が地域の人と
活躍できる場が実現できた!!



フォレストパーク
美並の魅力を詰め込んで
変えていくよ!
俺に任せろ!



子ども達と
地域の人
の接点が出来た

『森のゆうえんち』
市内外から
たくさんの人を
美並に誘い込めた



お客さんから地域の為の活動を
期待する声を聞く事が多かった



こんなにも地域の事を
考えている人が居た事に気づけた



『郡南マルシェ』で
お寺マルシェのやる気が増した。
やっぱり地域コミュニティ大切!



自信をもって
地域の自慢が
できる



話し合いのファシリテートって大切。
私がファシリテートを勉強して
その役割でも協力できるようにする!!



市との調整や
仕組み作りは
任せて!!



思っているだけじゃなくて
口に出して言える仲間ができた!



総合的に美並に関われる
団体の体制を
もっと話し合おう!!



MINAMI若者サミット 意見や発案の関連図

寝る



フォレストパーク

若者委員会
嶋田さん
(サポーター)
川嶋さん・水口さん

体験メニュー
プランも考えたい

魅力を再発信！
ニーズに合わせた
変革を！

食べる

comecome
cafe

LINE
出店連絡グループ
発足!!

しょうりゅう

ブーランジェリー
アンリエッタ



マルシェできるお店

- サトノネ
- comecome cafe
- ブーランジェリーアンリエッタ
- 粥川地域づくり協議会(宇佐見さん)
- 松屋商店 (たい焼き)
- ムスピノカナデ

サトノネ

連携案

ラフティング

camp

遊ぶ

CHANCE!!
スポーツ
ツーリズム

スポーツ+@の
コンテンツを売りに
プランを提示したい

まん真ん中
センター

参画

スポーツコミッション 今園さん
冒険Kids 丹羽さん

グラウンド

商品開発

郡南中

参画

地元向け
コミュニティーの
場を目指す

お寺マルシェ

サトノネ
神谷 恭平さん

地域資源・文化

観光ナビゲーター

服部さん

**団体設立
実証事業**

粥川地区の魅力化

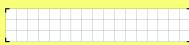
服部さん 古川さん

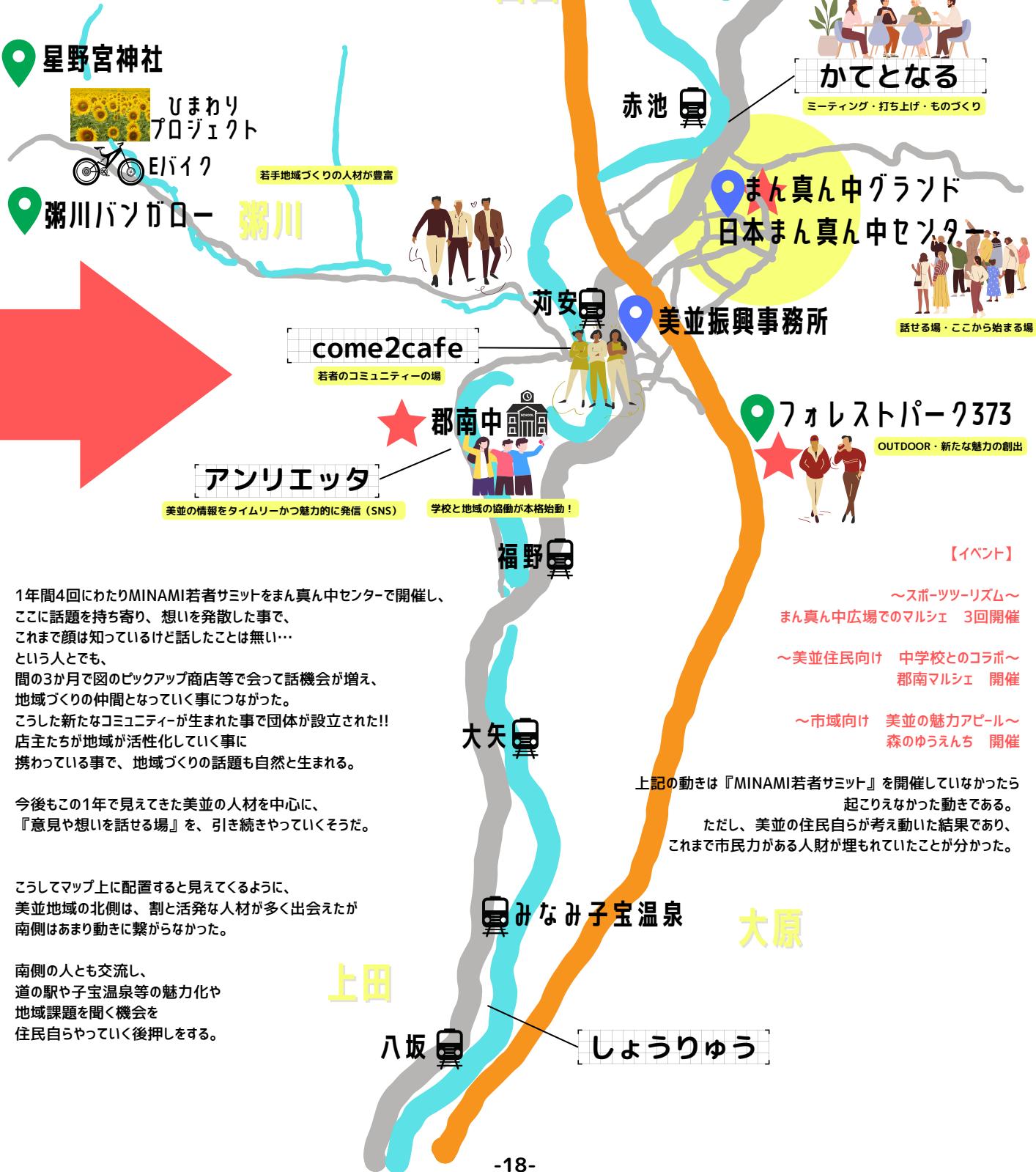
バンガロー村も
使えそう!!



不登校の子ども支援

河合由季さん
高齢福祉課 川嶋志友生さん

-  R156
-  東海北陸自動車道
-  川
-  公共施設
-  地域資源スポット
-  イベント開催場所
-  ピックアップ商店



サトノネ

ひと息つきながら、よく考えてみるができる。
そんな場所・・・

かてとなる

ミーティング・打ち上げ・ものづくり

まん真ん中グラウンド
日本まん真ん中センター

話せる場・ここから始まる場

come2cafe

若者のコミュニティの場

アンリエッタ

美並の情報をタイムリーかつ魅力的に発信 (SNS)

郡南中

学校と地域の協働が本格始動!

フォレストパーク373

OUTDOOR・新たな魅力の創出

- 【イベント】
- ～スポーツツーリズム～
まん真ん中広場でのマルシェ 3回開催
 - ～美並住民向け 中学校とのコラボ～
郡南マルシェ 開催
 - ～市域向け 美並の魅力アピール～
森のゆうえんち 開催

1年間4回にわたりMINAMI若者サミットをまん真ん中センターで開催し、ここに話題を持ち寄り、想いを発散した事で、これまで顔は知っているけど話したことは無い...という人とでも、間の3か月で図のピックアップ商店等で会って話機会が増え、地域づくりの仲間となっていく事につながった。こうした新たなコミュニティが生まれた事で団体が設立された!! 店主たちが地域が活性化していく事に携わっている事で、地域づくりの話題も自然と生まれる。

今後もこの1年で見てきた美並の人材を中心に、『意見や想いを話せる場』を引き続きやっていくそうだ。

こうしてマップ上に配置すると見えてくるように、美並地域の北側は、割と活発な人材が多く出会えたが南側はあまり動きに繋がらなかった。

南側の人とも交流し、道の駅や子宝温泉等の魅力化や地域課題を聞く機会を住民自らやっていく後押しをする。

上記の動きは『MINAMI若者サミット』を開催していなかったら起こりえなかった動きである。ただし、美並の住民自らが考え動いた結果であり、これまで市民力がある人材が埋もれていたことが分かった。

総括

～目的に対する結果～

①美並の若者の 0（ゼロ）→1（イチ）へのステップアップ

1（イチ）どころか、かなりのステップアップを見せてくれた美並の住民でした。市内の他地域のモデルともなりえるイベントの実施や、地域の魅力、地域の子どもにしっかり着目し、巻き込む力もありました。

②若手の地域人材（地域の担い手）と知り合いになる。繋がる。

第4回の感想にあったように、「何となくあの人の存在は知っているけど話したことない。」という方と密に話すきっかけになり、活動を通して深く繋がり、支え合える関係性が築けた。

こういう場だからこそ真面目に地域の事を話すことができ、とことん地域について考えることができる。普段の何気ない集まりではこうはならない。

この4回で集まった美並の住人はまだまだ数名ではあるが、担当者の感想としては"濃い人"が集まってきたと思っています。今後はこの人達がさらに繋がりを増やしていく事で、少し濃度の薄い住民も協力者として携わったり、携わった体験から想いが湧き出てきたりする事でもっと広がっていく事を期待します。

③繋がって力を合わせればできる事、やってみたい事を模索して、アクションに変えられるきっかけをつくる。

第1回、第2回と、スポーツコミッションからまん真ん中広場におけるスポーツツーリズムの課題を共有してもらったことがきっかけで、まん真ん中広場でマルシェをやることになった。美並の飲食店や運営に携われる人でLINEグループを作り、主体的かつスピード感をもってマルシェを開催し、グランド来場者をもてなした。

第3回の時には、郡南中学校の校長先生と教員が参加した。これを機に地域と学校が繋がり、協働商品開発や郡南マルシェの開催ができた。

MINAMI若者サミットで、自分がやってみたい事や目的設定や将来ビジョンを語り合う事で、みんなの協力を得ながらひとりではできない事もアクションへも移しやすい。

何より、MINAMI若者サミットがきっかけとなり、『美並まちおこし会議』という団体ができ、若手地域人材の所属感や原動力を発揮する受け皿ができた。これが、『繋がり力を合わせてアクションにかえられるきっかけ』としては、一番の結果だと思っています。

～今後の見通しと支援～

1. 団体支援

『美並まちおこし会議』設立時は美並地域の過疎ソフト事業の実証事業受け入れ団体として急ぎ足で作った団体の為、組織内部の役割などがぼんやりしている。今後、様々な事業の実施団体として機能するように、団体の目的の見直しや、どんな性格をもった団体かをメンバーがしっかり合意形成できるようにサポートをする必要がある。

2. 「地域と行政の協働」に係る中間支援

〈過疎ソフト事業〉

令和4年度過疎ソフト事業実証で『美並まちおこし会議』が行った2つのイベントは、地域住民からも今後に期待をする声が集まっている。（OKB総研報告書参照）引き続き、令和5年度の過疎ソフト事業の実施団体として十分考える事が出来、機能するメンバーがそろっている。

令和4年度末から次年度の過疎ソフト事業について、振興事務所、団体の一部のメンバー、50代の団体をサポートする美並住民で、美並地域にとって過疎ソフト事業の予算をどのように効果的に使えそうかの協議を行ってきた。引き続き協議の場をセッティングするなど、中間で支援をすることで、令和5年度的美並地域の活動が美並の住民の力と行政の力（協働）で効果的かつ活発にできるように導く。

〈地域おこし協力隊〉

美並地域では過去一度も地域おこし協力隊（実践隊）の受け入れ実例が無い。『美並まちおこし会議』が立ち上がり、地域振興に係る活動を行う団体として、仕事をしながらできる活動には限りが出てきてしまう。しかし、メンバーの地域振興の熱量はかなり高く、地域課題解決事業として団体がやっていきたい事も具体的に話し合っている。このもどかしい現状の中、日常的に活動できる人材や、新たな着目点を持った移住者が協力隊として地域に入ってくることで、このアクションの勢いを消さず、まだ未熟な団体を地域に根付かせていくため、3年間で実施事例を積み重ねていくと良いと考える。

3. 他団体、組織との協働支援

美並地域協議会との密な連携は今後必須だと考えます。現時点で、『美並まちおこし会議』を地域協議会に紹介し、地域協議会の会議の日に挨拶に出向いたり、協働センターから美並地域協議会会長に情報提供を常に行ってきた。今後も地域協議会の年間事業を把握しながら活動できるよう、情報の橋渡しを行っていく。

その他、観光協会や商工会、プロダクトごとの団体等との接点を積極的に作り、美並の総合力を上げていく支援に繋げる。

**令和4年度
MINAMI若者サミット 報告書**

**郡上市市民協働センター
令和5年3月作成**